

第十管区水路通報

第5号

- 第 58項 九州東岸 — 細島港 潜水作業
- 第 59項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ
- 第 60項 九州西岸 — 熊本港及び付近 灯浮標及び簡易灯付浮標点検作業
- 第 61項 九州東岸 — 日向灘 水路測量
- 第 62項 九州南岸 — 佐多岬西方 照明弾発射訓練
- 第 63項 九州東岸 — 油津港 仮設灯台廃止（予告）
- 第 64項 九州東岸 — 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練
- 第 65項 九州西岸 — 甌島列島西北西方 フレア発射訓練
- 第 66項 九州南岸 — 鹿児島湾北部 水中試験
- 第 67項 南西諸島 — 種子島西方 救難訓練
- 第 68項 九州東岸 — 内海港及び付近 環境調査
- 第 69項 九州東岸 — 志布志湾、波見港 灯浮標一時業務休止
- 第 70項 九州東岸 — 北浦港 浮棧橋完成
- 第 71項 九州西岸 — 熊本港南方 水路測量

★30年58項 九州東岸 — 細島港 潜水作業

付図のとおり潜水士による潜水作業が実施される。

期間 平成30年2月1日～28日、日出～日没

区域1 下記地点付近

(1) 32-26-30N 131-40-23E

区域2 4地点で囲まれる区域

(2) 32-27-30N 131-41-38E

(3) 32-27-30N 131-41-41E

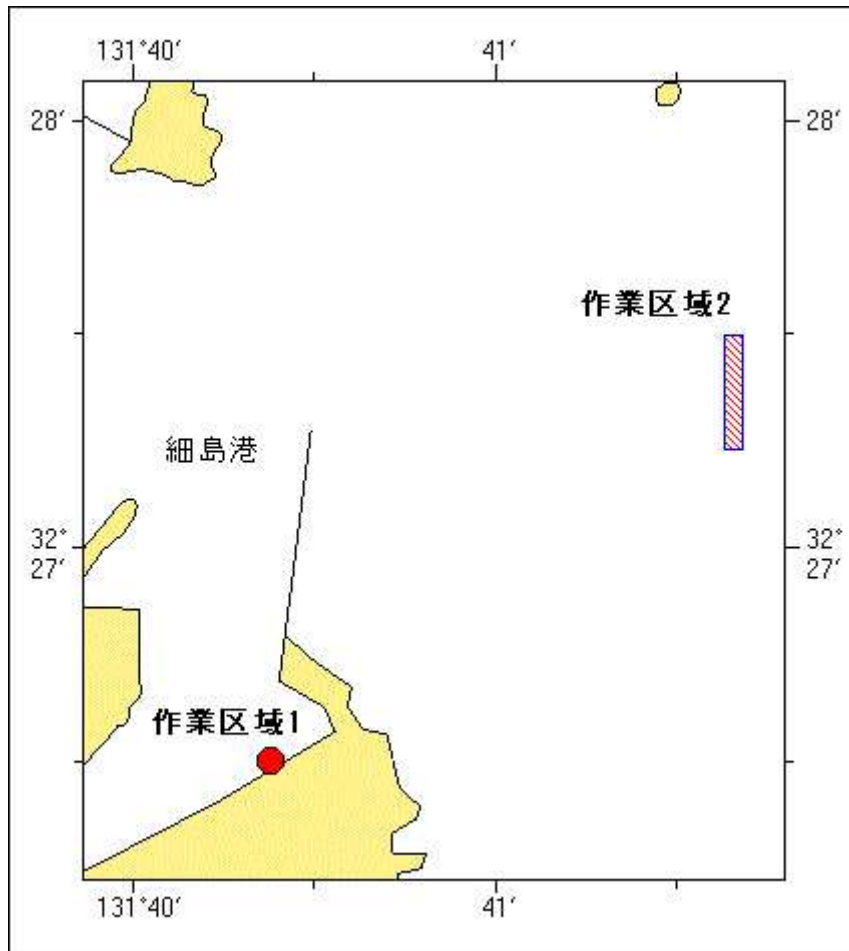
(4) 32-27-14N 131-41-41E

(5) 32-27-14N 131-41-38E

備考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

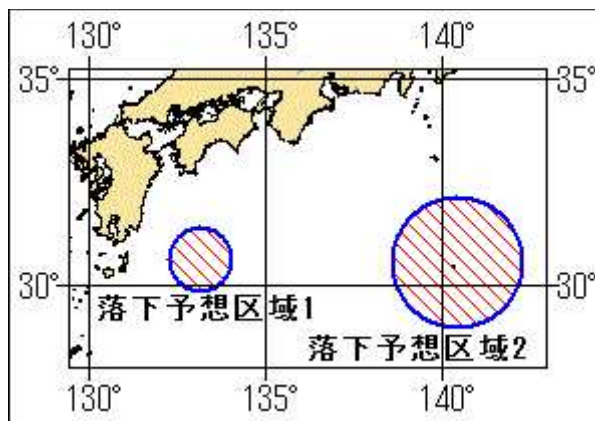
海図 W 1 2 2 3

出所 細島港長



★30年59項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ

(水路通報30年4号41項削除)
 宇宙航空研究開発機構内の浦宇宙空間観測所 (31-15-07N 131-04-45E) において、
 ロケットSS-520-5号機の打ち上げが実施される。
 打上げ予定期間 平成30年2月3日 (予備日4日~12日)、1400~1420
 落下物 ロケットSS-520-5号機のノーズコーン、第1段及び第2段
 海面落下予想期間 区域1：平成30年2月3日 (予備日4日~12日)、1407~1428
 区域2：平成30年2月3日 (予備日4日~12日)、1418~1440
 海面落下予想区域1 ノーズコーン、第1段
 2 第2段
 30-37-38N 133-09-50E を中心とする半径49海里の円内
 2 第2段
 30-32-26N 140-26-58E を中心とする半径97海里の円内
 備考 予備期間の打ち上げ時刻は打ち上げ日毎に設定される。
 海図 W1072-W1001
 出所 宇宙航空研究開発機構



★30年60項 九州西岸 — 熊本港及び付近 灯浮標及び簡易灯付浮標点検作業

(十管区水路通報29年35号500項削除)
 潜水作業を伴う作業船による灯浮標及び簡易灯付浮標の点検作業が実施される。

期間 平成29年9月7日～平成30年3月26日、日出～日没

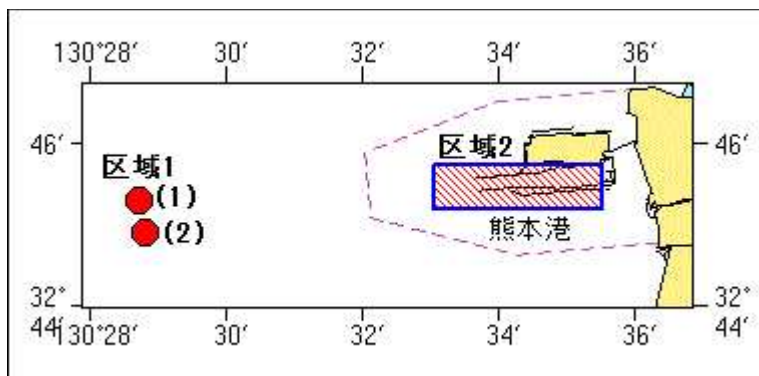
区域1 2地点付近
 (1) 32-45-18N 130-28-42E
 (2) 32-44-54N 130-28-48E

区域2 4地点で囲まれる区域
 (3) 32-45-45N 130-33-02E
 (4) 32-45-45N 130-35-30E
 (5) 32-45-13N 130-35-30E
 (6) 32-45-13N 130-33-02E

備考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海図 W171-W169

出所 熊本海上保安部



★30年61項 九州東岸 — 日向灘 水路測量

測量船「海洋」(550t)による水路測量が実施される。

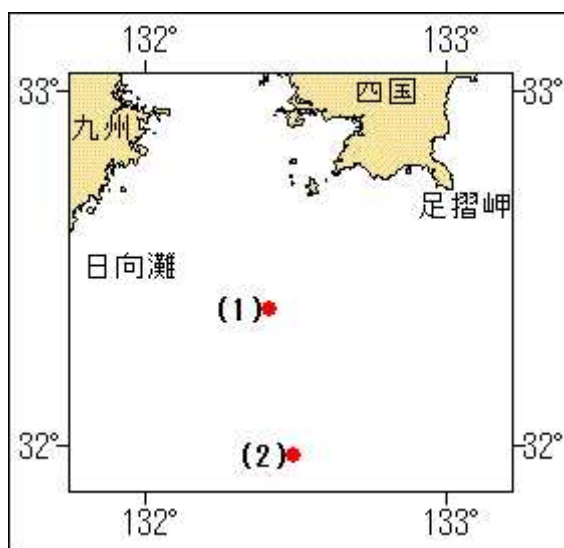
期間 平成30年2月6日～14日

区域 2地点付近
 (1) 32-23-00N 132-25-02E
 (2) 31-58-26N 132-29-42E

備考 測量船は「白紅白」の標識を掲揚

海図 W1220-JP1220-W157

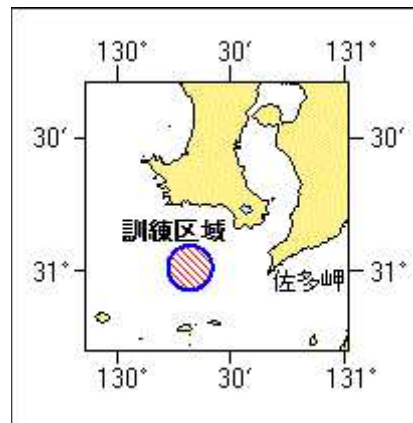
出所 海上保安庁海洋情報部



★30年62項 九州南岸 — 佐多岬西方 照明弾発射訓練

巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

期 間 平成30年2月6日、0700～1000
 区 域 31-01N 130-19E を中心とする半径5海里の円内
 海 図 W221-W221-W1222-JP1222
 出 所 鹿児島海上保安部

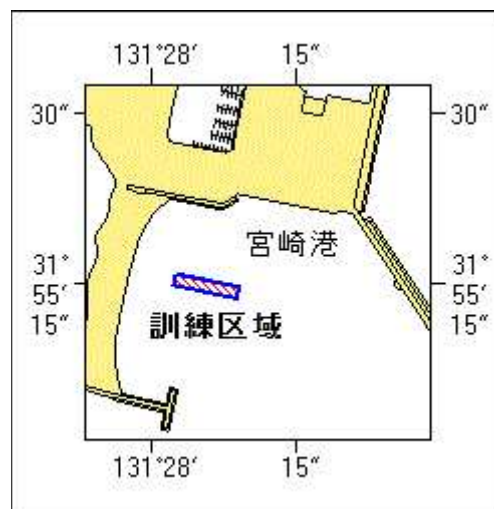


★30年63項 九州東岸 — 油津港 仮設灯台廃止(予告)

「油津港東外防波堤仮設灯台」(灯台表第1巻、6725.5) (31-33.7N 131-24.3E) は廃止される。
 予定日 平成30年2月上旬
 海 図 W181-W1221-JP1221
 出 所 十本部交通部

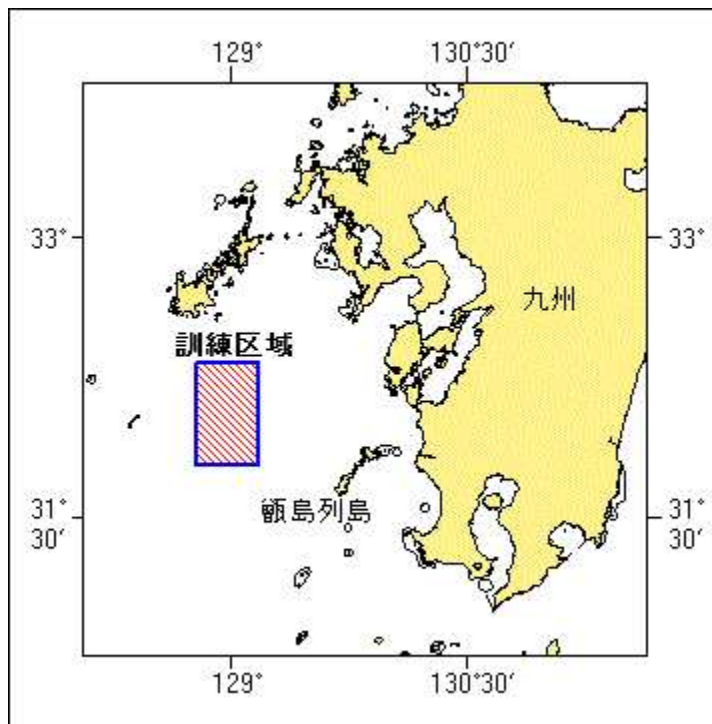
★30年64項 九州東岸 — 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練

特殊小型船舶操縦訓練が実施される。
 期 間 平成30年2月5日、6日、0830～1720
 区 域 31-55-15N 131-28-08E 付近
 備 考 区域内に簡易浮標6基を設置
 海 図 W1272
 出 所 宮崎海上保安部



★30年65項 九州西岸 — 甬島列島西北西方 フレア発射訓練

フォックストロット区域において、自衛隊航空機によるフレア発射訓練が実施される。
 期 間 平成30年2月6日(予備日7日)、0800～1700
 区 域 4地点で囲まれる区域
 (1) 32-20-12N 128-45-52E
 (2) 32-20-12N 129-09-52E
 (3) 31-47-12N 129-09-52E
 (4) 31-47-12N 128-45-52E

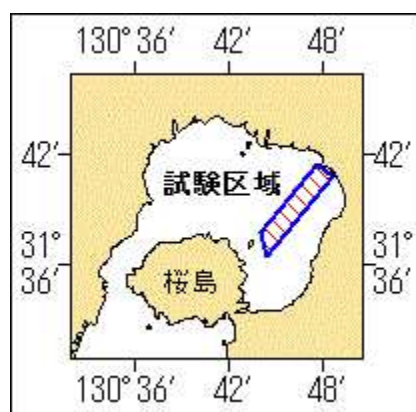


★30年66項 九州南岸 — 鹿児島湾北部 水中試験

海上自衛隊による水中試験が実施される。

期 間 平成30年2月7日～9日、11日～13日、19日～21日、日出～日没
区 域 4地点で囲まれる区域
(1) 31-41-28N 130-47-34E
(2) 31-40-47N 130-48-33E
(3) 31-36-31N 130-44-26E
(4) 31-37-47N 130-44-00E

備 考 付近に警戒船を配置
海 図 W221-JP221-W1221-JP1221
出 所 海上自衛隊佐世保地方総監部



★30年67項 南西諸島 — 種子島西方 救難訓練

下記のとおり、巡視船及び航空機による照明弾投下を伴う救難訓練が実施される。

期 間 平成30年2月8日、1730～1930
区 域 30-35N 130-42Eを中心とする半径7海里の円内
海 図 W1221-W157-W182A
出 所 鹿児島航空基地

★30年68項 九州東岸 — 内海港及び付近 環境調査

作業船及び潜水士による環境調査が実施される。

期間 平成30年2月2日～2月22日（内3日間）、日出～日没

区域 3地点付近

(1) 31-48-07N 131-28-30E

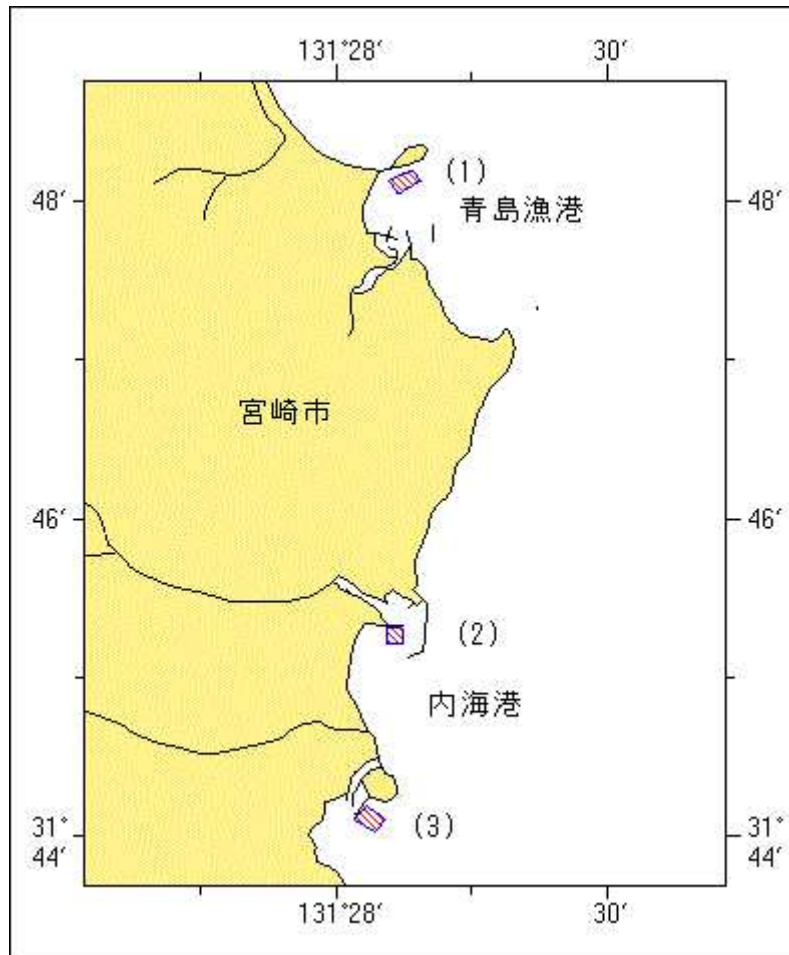
(2) 31-45-17N 131-28-25E

(3) 31-44-07N 131-28-14E

備考 潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海図 W181（内海港付近）—W1221—JP1221

出所 宮崎海上保安部



★30年69項 九州東岸 — 志布志湾、波見港 灯浮標一時業務休止

（十管区水路通報29年46号666項削除）

「志布志国家石油備蓄基地A灯浮標」（灯台表第1巻、6704.41）（31-21.7N 131-03.8E）、

「志布志国家石油備蓄基地B灯浮標」（灯台表第1巻、6704.42）（31-21.7N 131-02.6E）、

「志布志国家石油備蓄基地C灯浮標」（灯台表第1巻、6704.43）（31-22.1N 131-02.7E）

は、一時業務休止されている。

予定期間 平成30年2月下旬まで

備考 撤去中、簡易標識を設置

海図 W1271—W185

出所 十本交通部

★30年70項 九州東岸 — 北浦港 浮棧橋完成

（水路通報29年35号499項削除）

下記のとおり、浮棧橋が完成している。

位置 32-41-44.6N 131-50-13.7E 付近

海図 W191B（北浦港付近）

出所 日向海上保安署

★30年71項 九州西岸 ー 熊本港南方 水路測量

潜水士及び作業船による水路測量が実施される。

期間 平成30年2月5日～3月30日（内4日間）

区域 4地点で囲まれる区域

(1) 32-43-32.1N 130-35-16.1E

(2) 32-43-23.0N 130-36-00.9E

(3) 32-43-07.2N 130-35-56.5E

(4) 32-43-16.3N 130-35-11.6E

備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚
潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚

海図 W169

出所 十本部海洋情報部

